



8月になりました。
今年の梅雨は長く続いています。
りんごは7月頃に成長して8~9cmほどに大き
なりました。
曇りや雨の日が多いと病原菌が飛散し、りんごや
葉っぱに感染します。このころ、りんごや葉っぱも
病気に負けず、平年と比べて大きめに育っています。
いよいよ今年2年後産りんごの収穫がスタート
します!! ひとつひとつ大切にりんごを育てています。
お家で過ごすことが多く、美味しく安全なりんごを
お届けしたいと考えております。

夏場の木の管理



仕上げ摘果をしながら、余分な枝を整理しています。
津軽弁では「バヤ切り」と言います。

枝をこのままにしておくと、りんご
の実に養分がいかなくなります。
なので、木の状態に合わせて
バッサリと切っていきます。



剪定前



剪定後

切った後は、太陽の光も入り
作業もしやすくなります。
時々カブトムシと遭遇して、
ビックリしてしまうのは内緒です(>_<)

佐藤

【おいしいりんごができるまで】

青森の子供たちが使っている下敷きです。

JAから農家の家だけではなく、学校の
子供たち全員に配布されます。
子供達みんながりんごに親しみを
持ち、自然とりんごを学べる、
地域ならではの下敷きです。



裏にはりんごの品種やりんごの成分が載っています。

〈下敷きより抜粋〉
【りんごには元気の素がたっぷり!!】
私たちのカラダに大切な働きをするビタミンC、ペクチン、
カリウム、リンゴ酸。
普段食べているりんごにすべて含まれています。
たくさんおいしいりんごを食べて、元気な体をつくりましょう。

りんごの袋かけ

7/9,10 天気晴れ 気温30℃
袋かけ日和でした。今年は約7000個の
ふじに袋をかけました。

袋かけは1年に1回だけの作業です。
なので、みんなでやり方を確認しあい
ながら、楽しく作業を行いました。

袋をかけて栽培したふじを「有袋ふじ」
と呼んでいます。
袋をかけることで、雨風や病気から
りんごを守ってくれます。
また日持ちがよいりんごになります。
1年中おいしくりんごを食べることが
出来るのは栽培技術の向上のおかげ
でもあります。



青森りんご産地直送

大湯ファーム

〒036-8124 青森県弘前市石川字石川64
TEL: 0172-49-7890
FAX: 0172-55-0257

メール: info@ooyufarm.com
ホームページ: <http://ooyufarm.com>